

電子メールソフトのセキュリティ設定について

第 4 分冊

- Outlook Express の設定

一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター
2011 年 2 月 1 日

本資料は、一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンターのウェブサイトにて公開している「電子メールのセキュリティ設定」をPDFファイルにまとめたものです。最新の情報に関しては、以下の URL を参照してください。

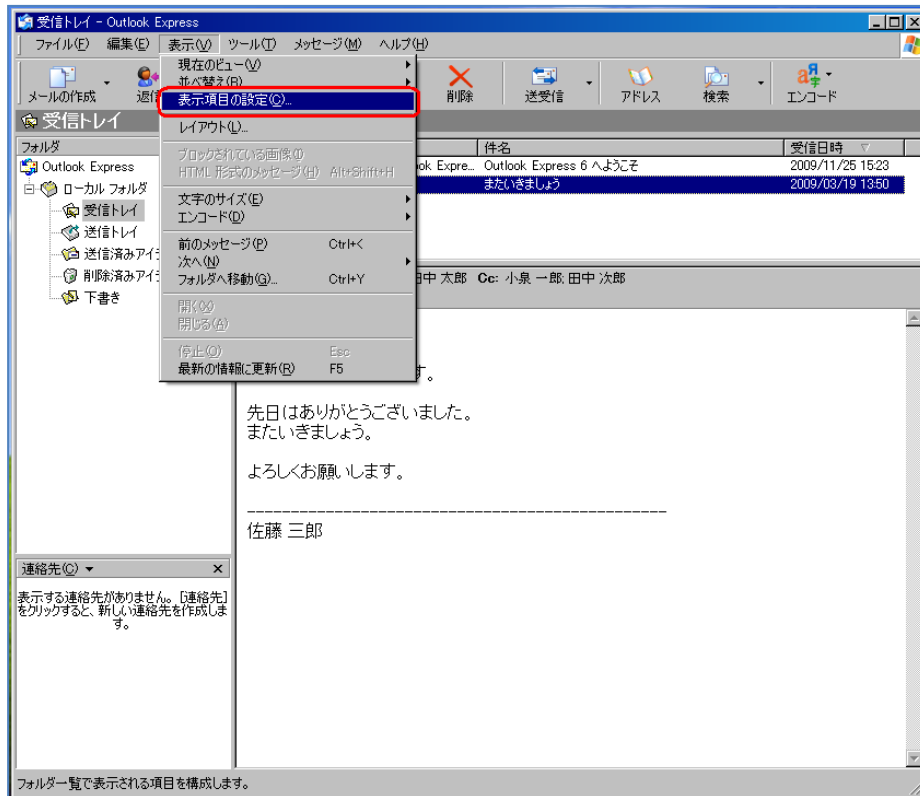
一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター
電子メールソフトのセキュリティ設定について
<https://www.jpcert.or.jp/magazine/security/mail/index.html>

4.3 Outlook Express の設定

4.3.1 各設定

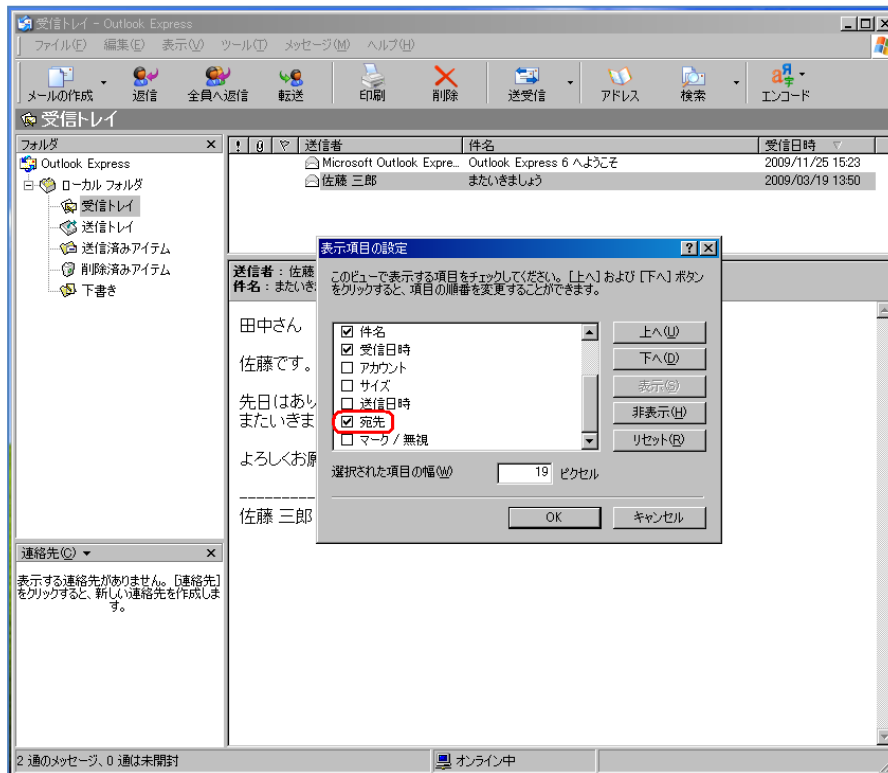
受信メール一覧で表示される情報の拡張

- メニューの「表示」から「表示項目の設定」を選択する。



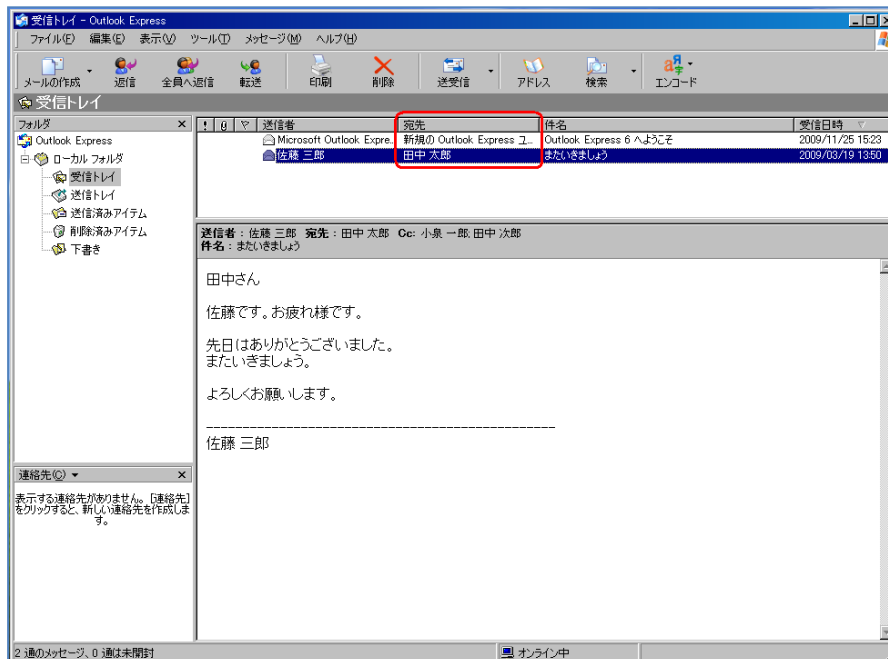
※この画像は Outlook Express 6.00.2900.2180 (xpsp_sp2_rtm.040803-2158) で取得しています。

- 「表示項目の設定」ウインドウの「宛先」のチェックを有効にする。



※この画像は Outlook Express 6.00.2900.2180 (xpsp_sp2_rtm.040803-2158) で取得しています。

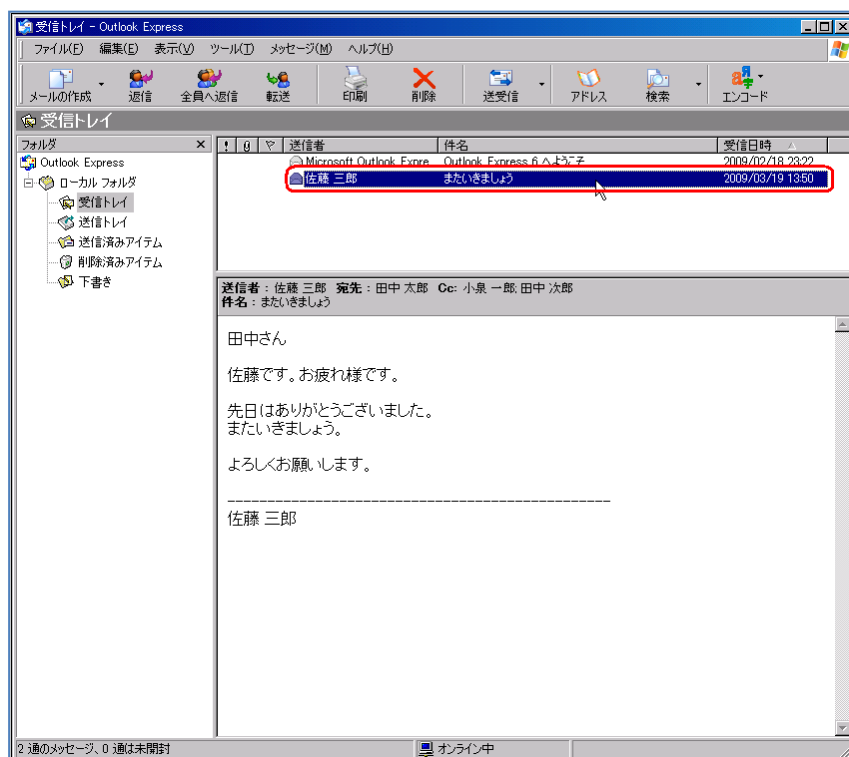
- 「表示項目」に「宛先」が追加されるので、「宛先」をドラッグし「送信者」の右隣に移動する。



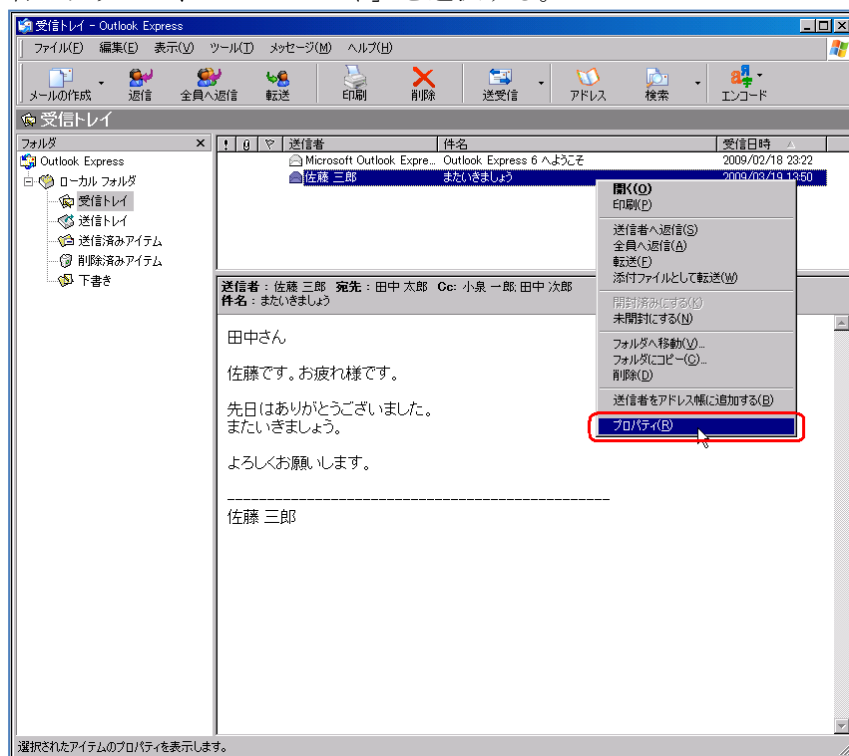
※この画像は Outlook Express 6.00.2900.2180 (xpsp_sp2_rtm.040803-2158) で取得しています。

メールヘッダ情報の確認方法

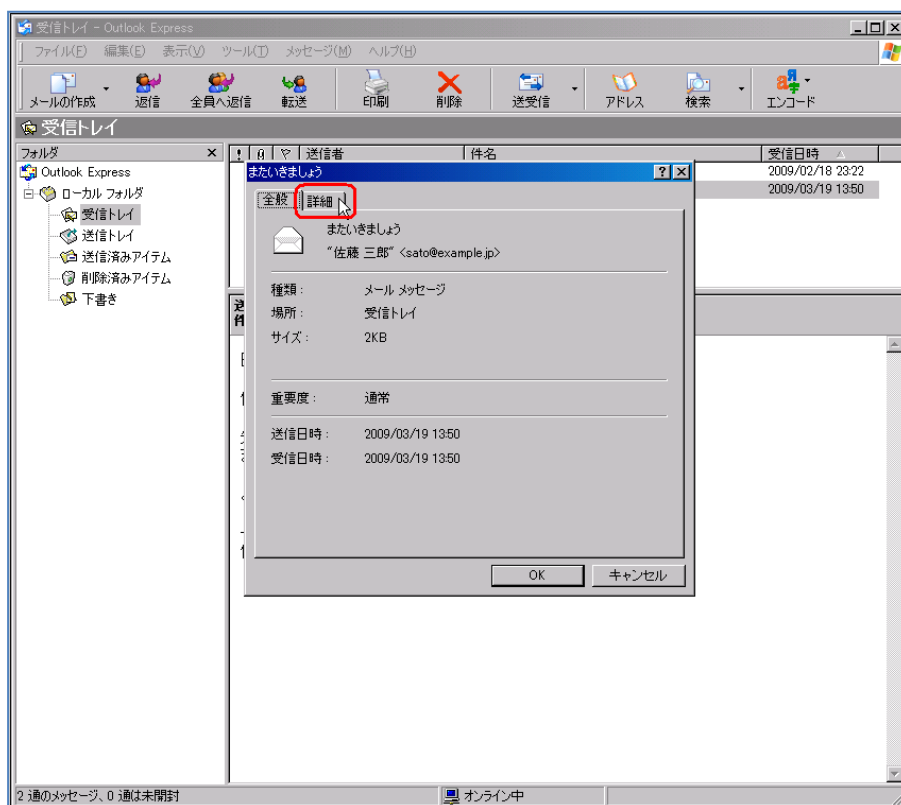
- メールを選択する。



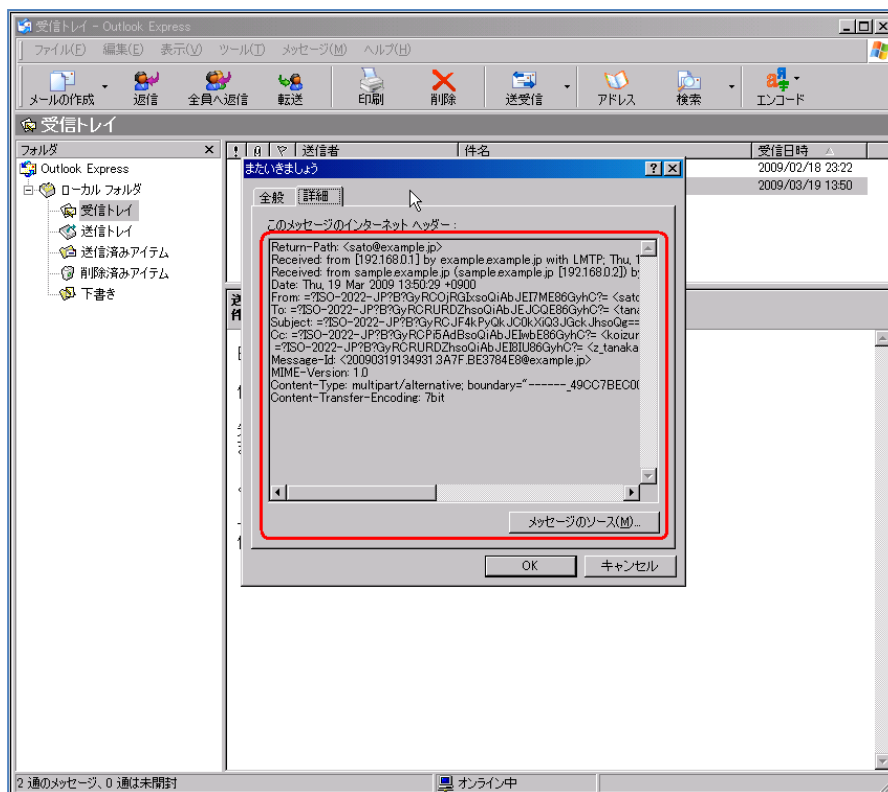
- 右クリックし、「プロパティ」を選択する。



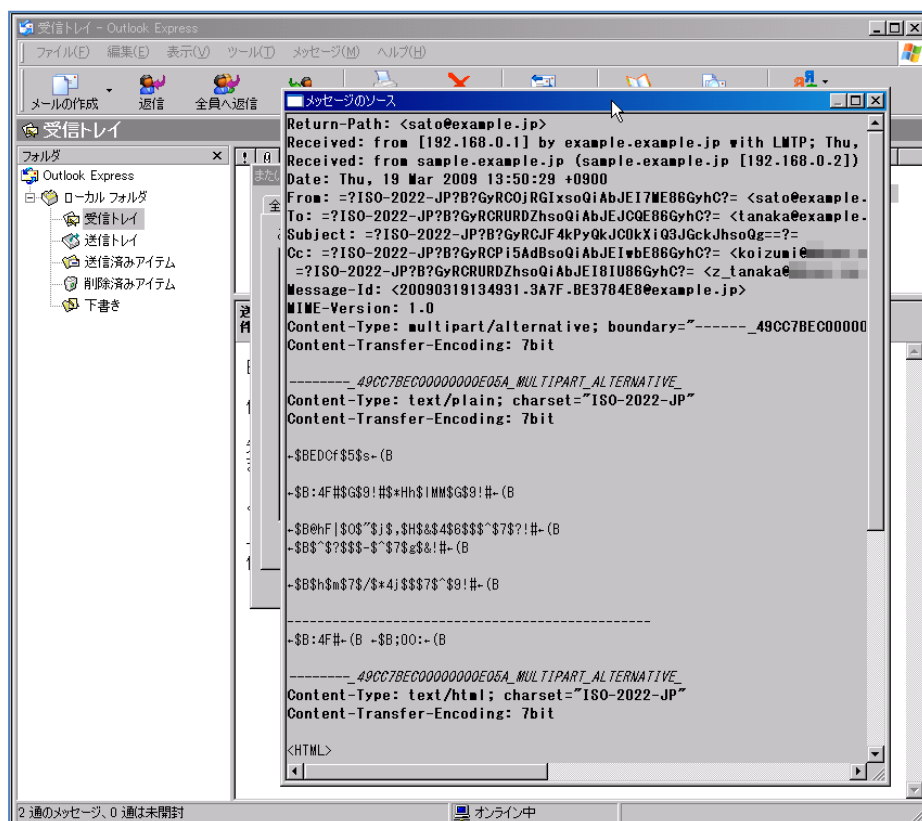
- Subject(件名)ウインドウの「詳細」タブを選択する。



- 「メッセージのソース」をクリックする。



- 「メッセージのソース」 ウィンドウにヘッダ情報が表示される。

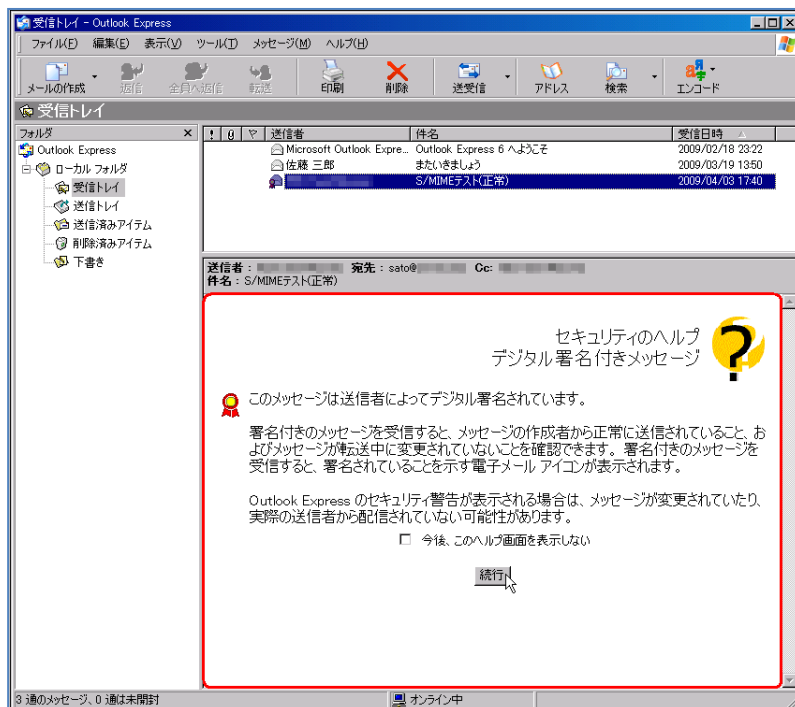


メールアドレスの表示形式の設定

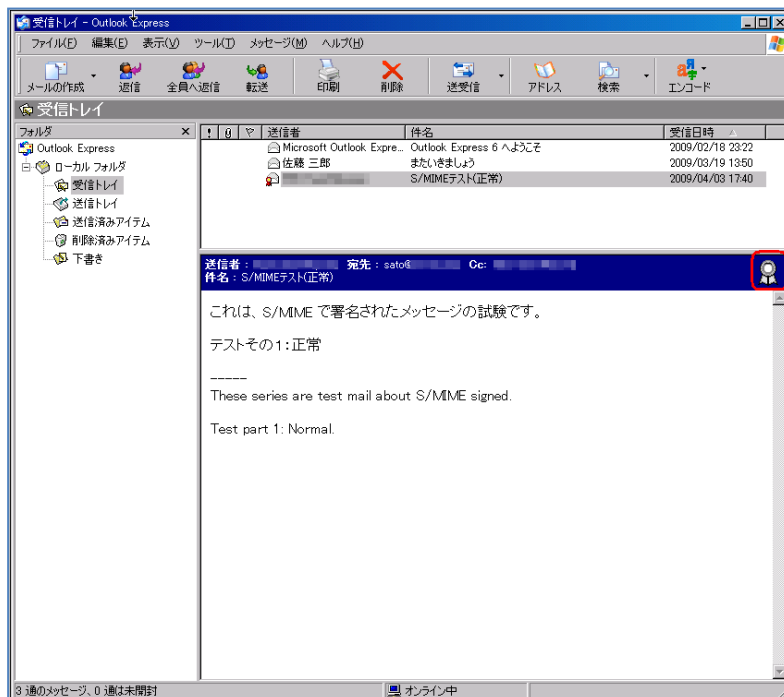
Microsoft Outlook Express のメールアドレスの表示形式は、標準で「表示名」と「メールアドレス」の両方が表示され、変更できません。

S/MIME による署名メールの表示例

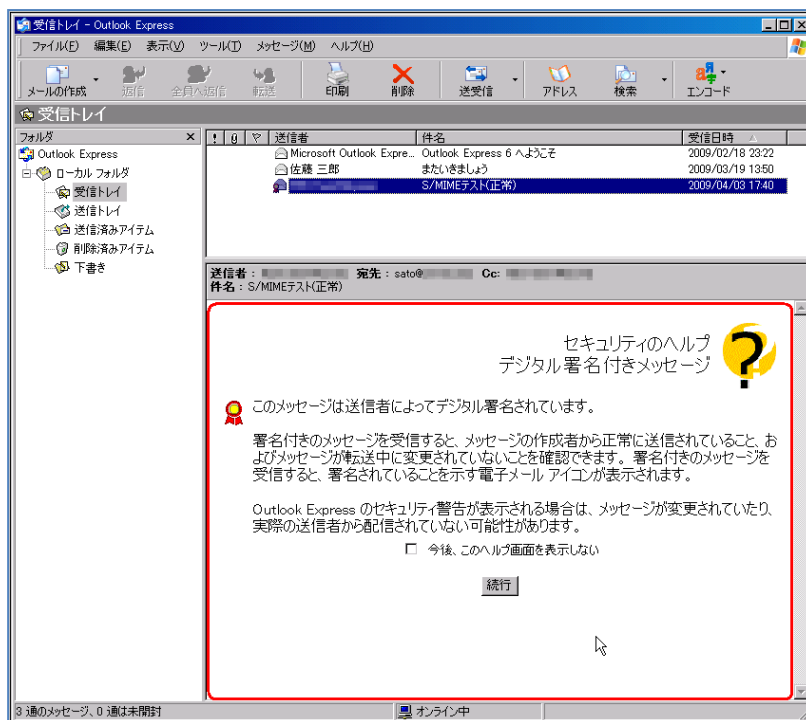
- S/MIME で署名されたメッセージが問題なく検証された場合
 1. デジタル署名されている旨表示される。



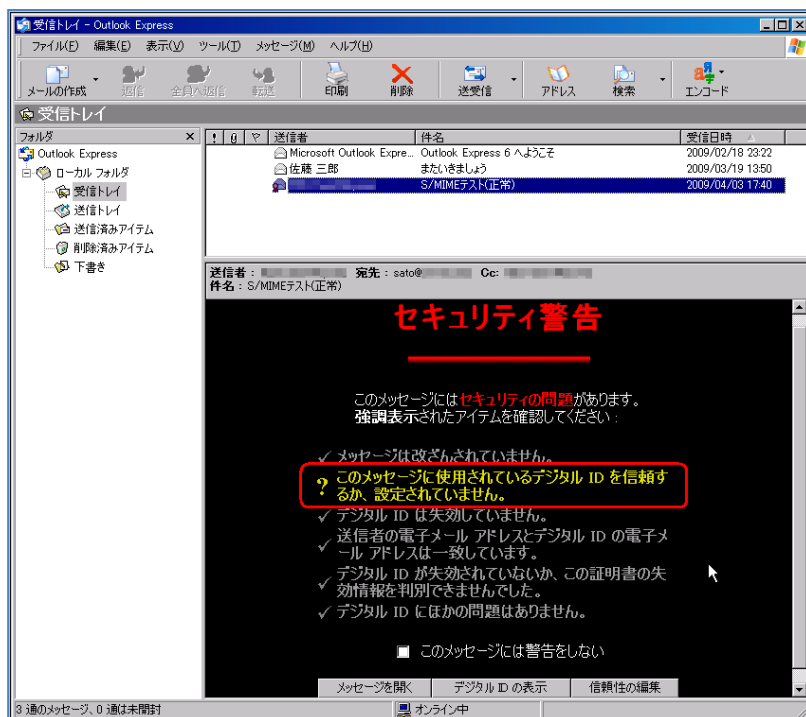
2. 「続行」ボタンを押すと、メール本文が表示される。
デジタル署名が正常な場合、メール本文のウィンドウの右上にアイコンが表示される。



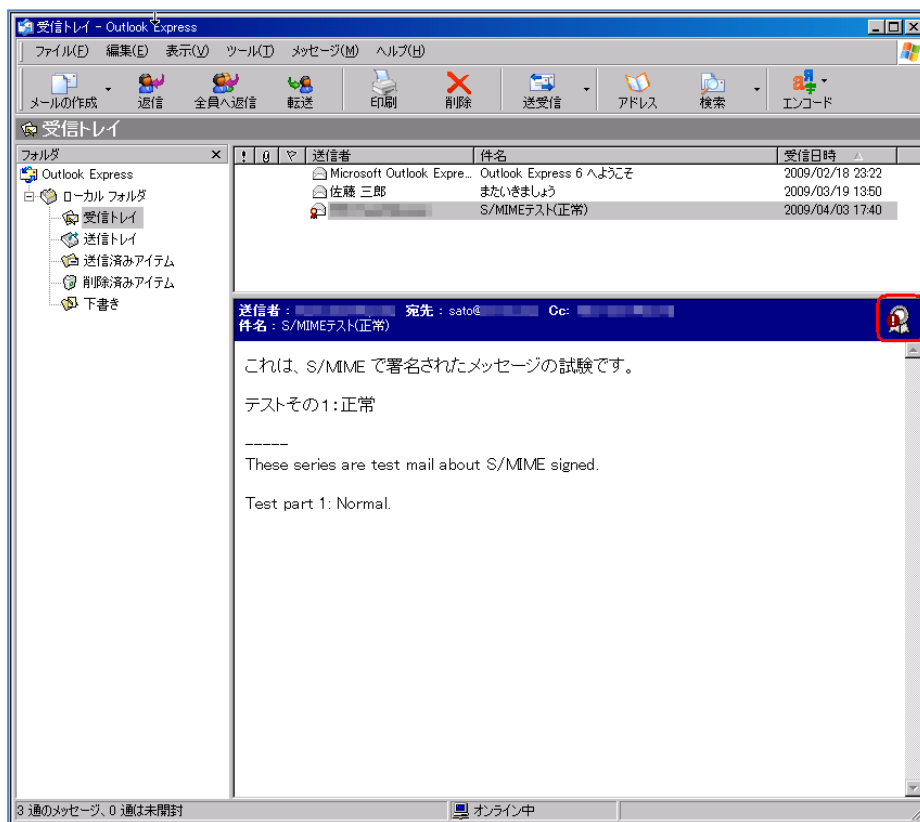
- S/MIME で署名されたメッセージの証明書が検証できない場合
 1. デジタル署名されている旨表示される。



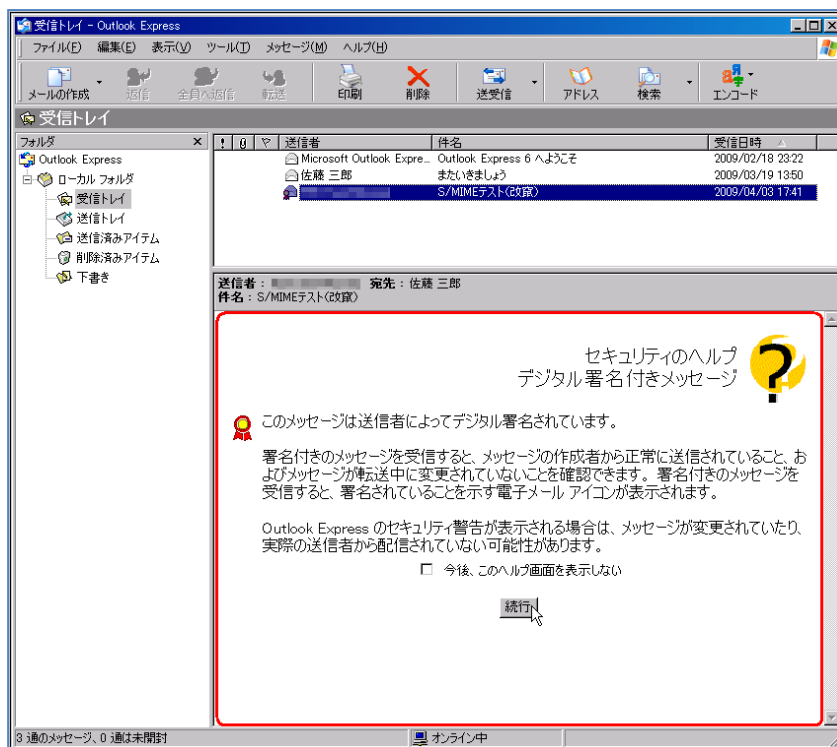
2. 「続行」ボタンを押すと、セキュリティ警告のメッセージが表示される。証明書を検証出来ない場合、強調表示されている部分に「このメッセージに使用されているデジタル ID を信頼するか、設定されていません。」と表示される。



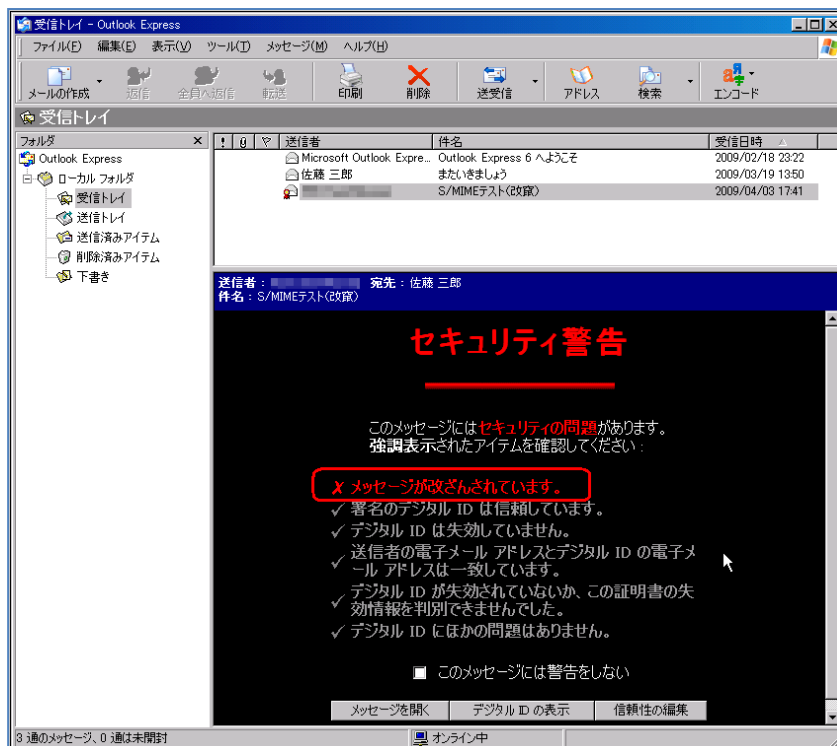
- 「メッセージを開く」を選択すると、メッセージが表示される。
メール本文のウィンドウの右上にアイコンが表示される。このアイコンが表示されている場合、何らかの問題があったことになります。



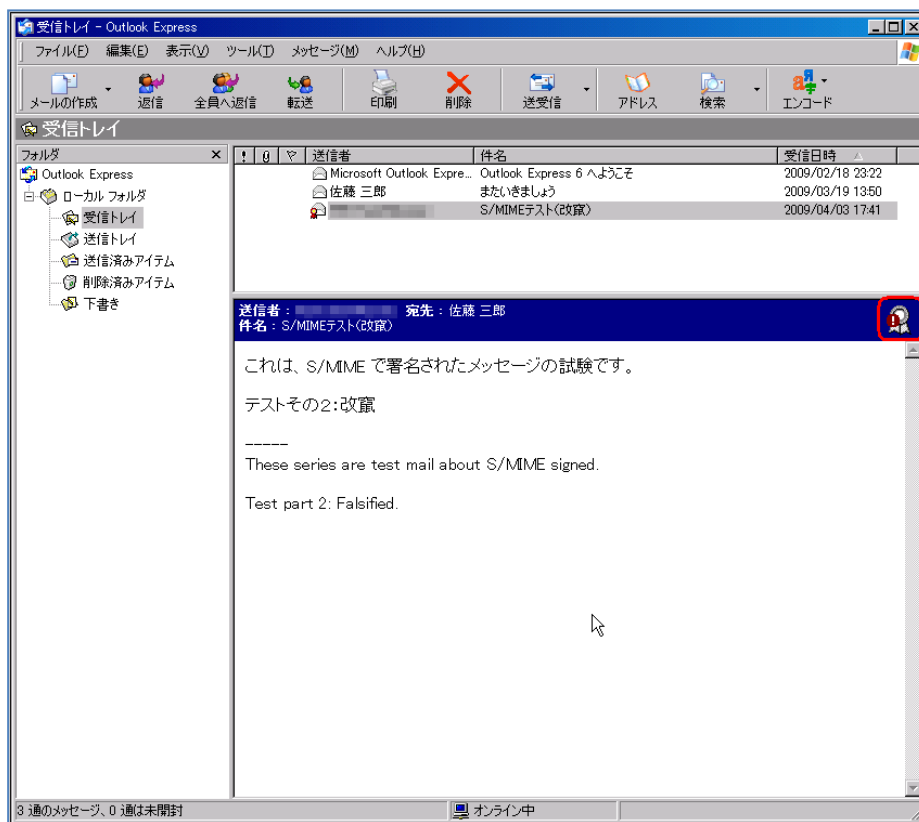
- S/MIME で署名されたメッセージが改ざんされている場合
 1. デジタル署名されている旨表示される。



2. 「続行」ボタンを押すと、セキュリティ警告のメッセージが表示される。メッセージが改ざんされている場合、強調表示されている部分に「メッセージが改ざんされています。」と表示される。



3. 「メッセージを開く」を選択すると、メッセージが表示される。
メール本文のウィンドウの右上にアイコンが表示される。このアイコンが表示されている場合、何らかの問題があったことになります。



PGP 対応

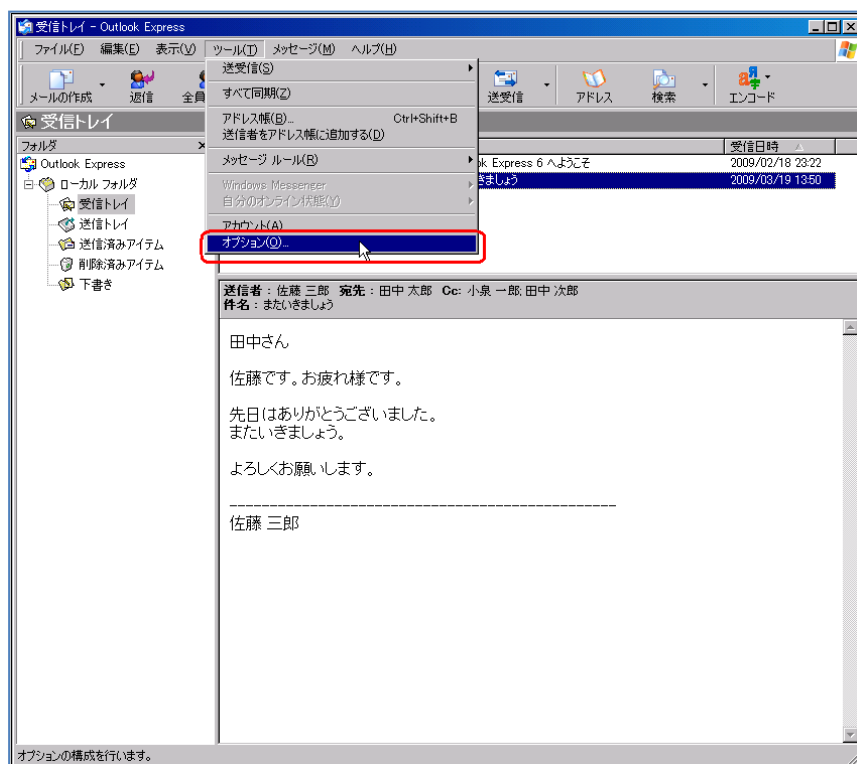
Microsoft Outlook Express は、標準で PGP をサポートしていません。

迷惑メールフィルタの設定

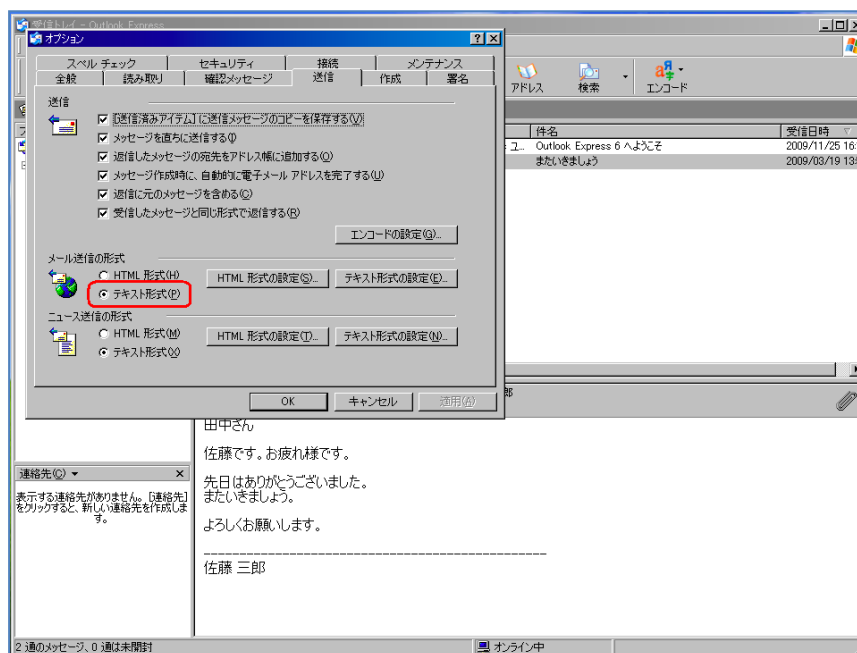
Microsoft Outlook Express は、標準で迷惑メールフィルタをサポートしていません。

メール送信フォーマットに関する設定

- メニューの「ツール」から「オプション」を選択する。



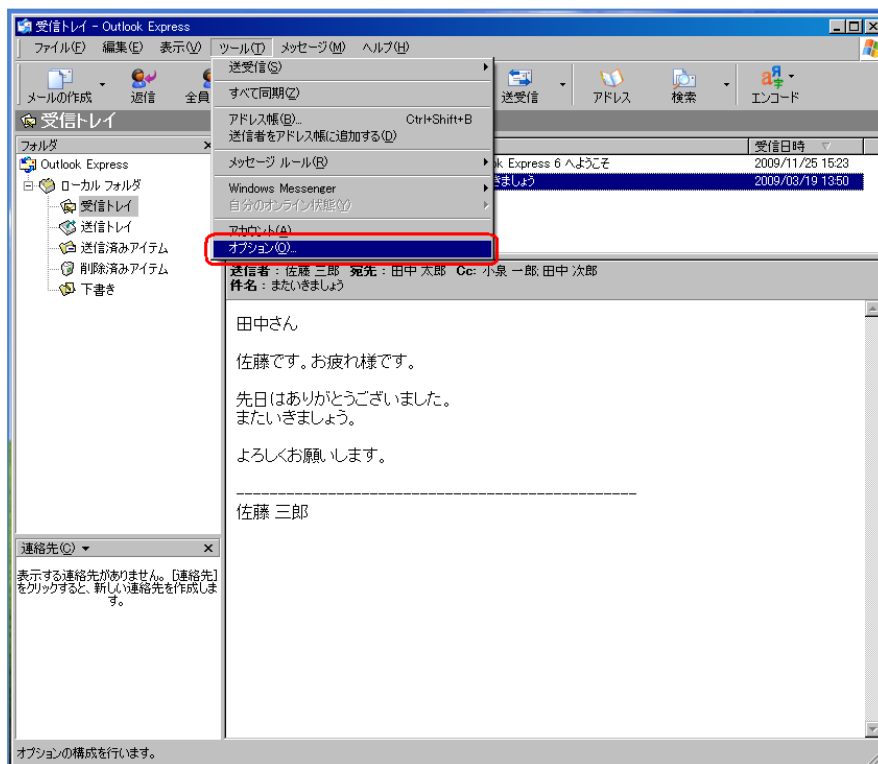
- 「オプション」ウインドウの「送信」タブを選択し、「メール送信形式」を「テキスト形式」にする。



※この画像は Outlook Express 6.00.2900.2180 (xpsp_sp2_rtm.040803-2158) で取得しています。

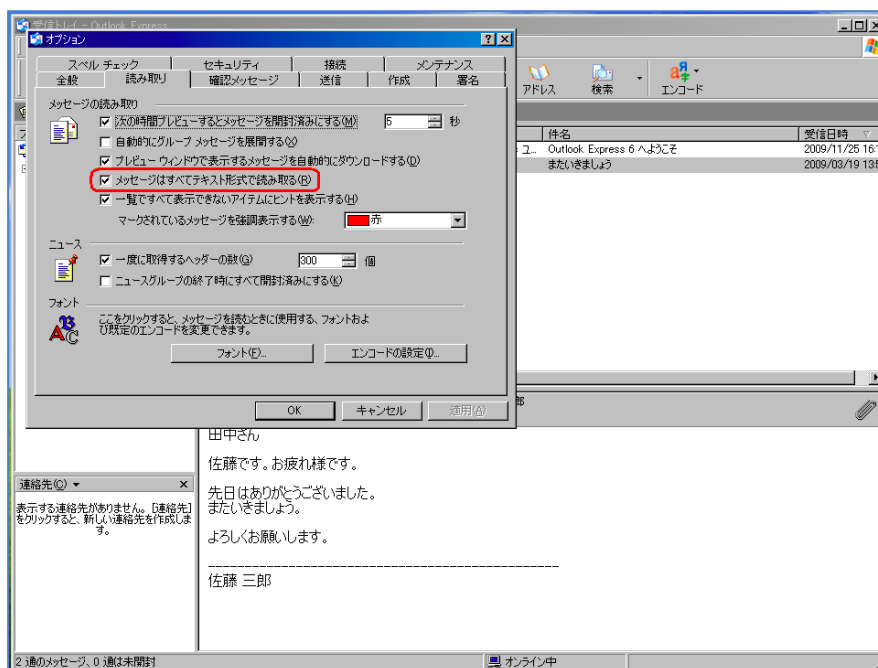
HTMLメールの表示に関する設定

- メニューの「ツール」から「オプション」を選択する。



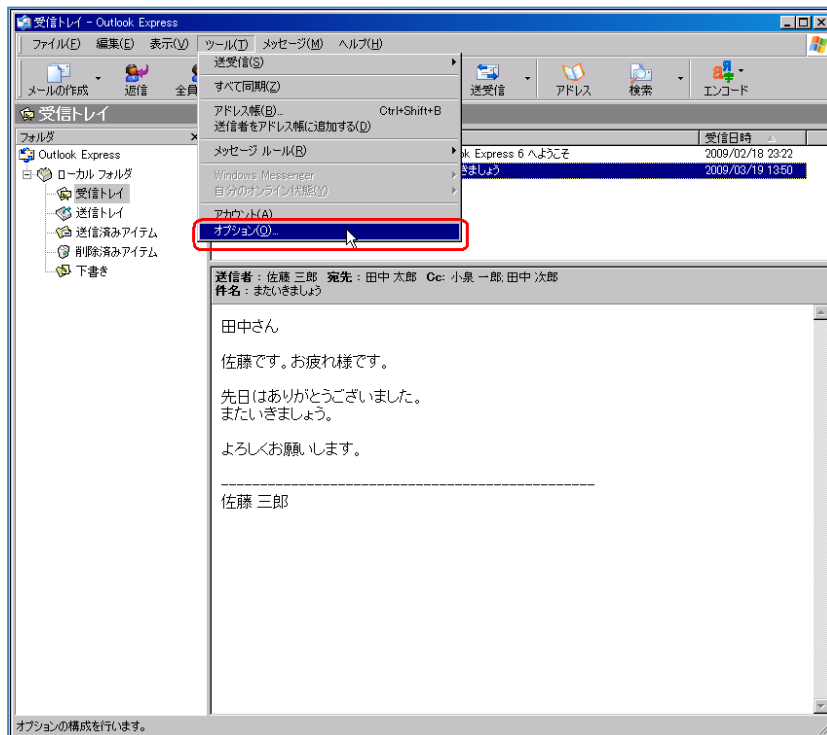
※この画像は Outlook Express 6.00.2900.2180 (xpsp_sp2_rtm.040803-2158) で取得しています。

- 「オプション」ウインドウの「読み取り」タブを選択し、「メッセージはすべてテキスト形式で読み取る」のチェックを有効にする。

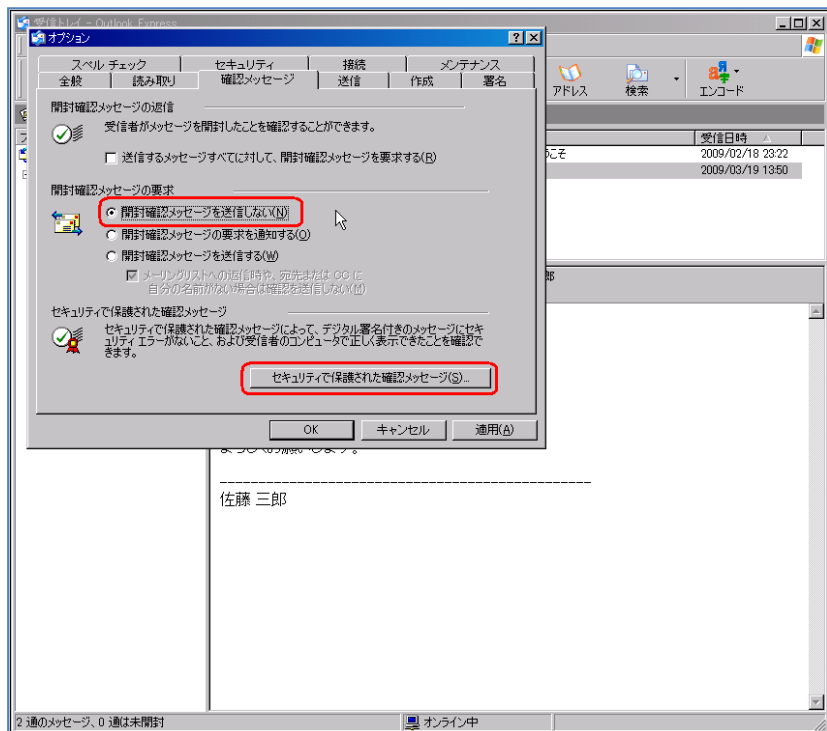


開封確認機能に関する設定

- メニューの「ツール」から「オプション」を選択する。



- 「オプション」ウインドウの「確認メッセージ」タブを選択し、「開封確認メッセージを送信しない」をチェック後、「セキュリティで保護された確認メッセージ」を選択する。



- 「セキュリティで保護された確認メッセージを送信しない」をチェックする。

